

都政レポート

2014 年第二号

ホームページでも情報発信中! <http://otokitashun.com>

音喜多駿(おときたしゅん) / 1983年9月21日北区王子本町生まれ。
いなり幼稚園、北区立王子第二小学校卒の生粋の北区民。海城中学・高校、
早稲田大学政治経済学部政治学科を卒業後、外資系企業で7年間のビジネス経験を経て、
現在東京都議会議員一期目。平成25年度は警察消防委員会(理事)、決算特別委員会に所属。
都議会会派「みんなの党 Tokyo」では政調会長を務める。



2014 年第二号 目次

神奈川県にはあって、東京都の交番にないものって？

議員一人に 3000 枚! 紙の使用量約 40 万枚

舛添知事が就任「舛添色」がついた予算編成!?

<都議会活動報告>

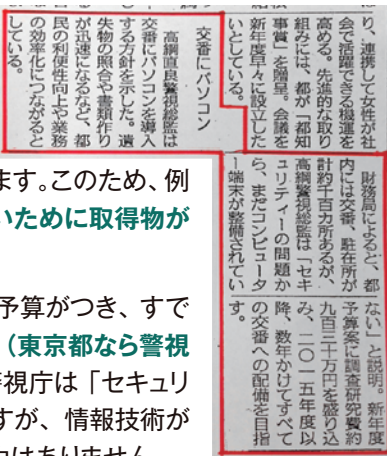
都政報告会を開催します!

「出張都政報告」に伺います!

一般 質問

神奈川県にはあって、 東京都の交番にないものって？

3/7 東京新聞に掲載▶



答えは…「パソコン(IT 機器)」です! 嘘のような本当の話ですが、**東京都の交番にはパソコンが一台もありません**。よって現在、東京都の交番業務・情報共有はすべて紙ベースによるやり取りが行われています。このため、例えば落し物をした際に交番を尋ねても、**別の交番に届いていた場合は情報共有がリアルタイムではないために取得物が発見できない**という事態が多々発生していました。

周りの自治体を見渡してみれば、神奈川県では平成15年度からすでに「交番等ネットワーク化事業」に予算がつき、すでに多くの交番でIT機器の導入が進んでいます。埼玉県の交番も同様です。**「交番」は各都道府県の県警(東京都なら警視庁)がそれぞれ所轄するため、お隣同士の自治体でもこうした差異が発生します**。これまで東京都の警視庁は「セキュリティ上の理由」「交番が無くなった際の盗難の可能性」などからIT機器の導入に消極的だったようですが、情報技術が高度に進化し、またノート型のPCなら書類同様に鍵をかけて保管できるようになった今、導入しない理由はありません。



▲3/6一般質問に登壇するおときた駿

これほど身近な「交番」の問題でありながら、過去この件に取り組んだ議員はいないようでしたので、今回の一般質問でこちらを取り上げました。これに対して警視総監からは、**コンピュータ端末整備に向けた検討を進め、平成26年度に調査研究のための予算をお願いする**旨の答弁がありました。これは事実上、改善の確約を得たことになり、この質問の内容は新聞でも大きく取り上げられました(写真)。今後も大きな政策ばかりでなく、皆さまに身近な問題を改善できるよう、議会での提言を続けてまいります。



「一般質問」って？

本会議にて行われる、議員から執行機関(知事および行政)に対する質疑応答のこと。
たんに疑問点を聞くというより「**追及・要望**」に近く、これに対する**答弁は行政側に強い拘束力を持つ**ため、今後の行政の指針を決定する非常に重要なやり取りになる。
なお、議員毎に行われる「一般質問」と会派単位で行われる「代表質問」がある(役割は同様)。

※おときた駿の他の質問内容については、HPでご確認いただけます。

議員一人に3000枚! 紙の使用量 年間約40万枚

議員一人あたり年間3000枚…なんの数字がおわかりでしょうか? これはずばり、**議会で議員一人ひとりに年間配られる資料(に使われる紙)の枚数**です。都議会議員は127名いますから、**年間で約40万枚ものペーパーが議員たちのために刷られています**。しかもこれは、議会を統括する「議会局」が発行している資料のみで、その他の東京都各局が議員に配っている資料を合わせれば、その何倍もの紙が議員への説明のために使われていることは想像に難くありません。



▲議会の度、紙の資料に埋もれる議員たち…

議員たちには議会が始まると毎回、とんでもない量の紙の資料が配られます。そのすべてが無駄というわけではありませんが、**これだけパソコンなどのIT機器が発達した時代ですから、データで共有することで、かなりのペーパーレス化(紙のムダ削減)ができる**のではないのでしょうか? 実際に、神奈川県逗子市では「タブレット議会」と称して、議員や職員がタブレット端末で情報共有をする取り組みが進んでいます。**東京都は日本の首都であるにも関わらず、議会はこうしたIT化がまったく進んでいません**。議会や委員会でのパソコンの使用、データによる情報共有等、コストを削減できる議会改革を強く推し進めていきたいと思います。

舛添知事が就任 「舛添色」がついた予算編成?!



2月の都知事選挙で新都知事が就任し、東京都では平成26年度の予算編成が進んでいます。**東京都の年間予算は一般会計・特別会計合わせておよそ13兆円超、オーストラリアの国家予算に匹敵する規模**とされています。その中で早速、舛添都知事肝いりの予算案が作成され、知事の意向が強く反映された新規事業が発表されました(別表)。率直な感想としては、なかなか期待ができそうです。特に子育て支援での「**多様な保育サービス主体の参入促進**」は、私としてもかねてから強く訴えていた部分でもあります。

知事が新任するこのタイミングは、変化を起こす最大のチャンスです。予算がついた新規事業が速やかに実行され、「4年間で待機児童ゼロ」などの公約が順守されるよう都民・都議会議員がしっかりと監視していきましょう!

舛添都政の新規事業予算案

安心・希望・安定の社会保障の実現に向けた取組

- 多様な保育サービス主体の参入促進等……………9億円
- 福祉人材の確保・育成・定着に向けた総合的な支援……………0.4億円
- 救急医療の充実強化……………1億円
- 東京子育て応援ファンドの創設……………21億円

史上最高のオリンピック・パラリンピックに向けた取組

- 道路の無電柱化、バリアフリー化……………4億円
- 快適な自転車走行空間の確保に向けた調査検討……………0.1億円
- 自転車レーンの整備、自転車シェアリング普及促進……………0.2億円
- 手話のできる都民育成事業……………0.3億円
- 「外国人おもてなし語学ボランティア」育成事業……………0.5億円
- 治安の良い街づくり(通学路防犯設備整備事業)……………2億円

大災害にも打ち勝つ都市

- 先進的防災技術実用化支援事業……………13億円
- 防災ブックの検討・作成……………5億円

世界をリードする産業・人材都市に向けた取組

- 東京発「クールジャパン」の推進……………4億円
(中小企業等の国際展開)
- 官民連携再エネファンドの創設……………12億円
- 次世代エネルギー「水素社会」の
実現に向けた調査検討……………0.4億円

世界に通用する人材の育成

- 在京外国人の英語授業への活用……………3億円

合計 約77億円

都議会活動報告

タウンミーティング 都政報告会を開催します!

きたる**4月20日(日)10時より北とびあにて**、おときた駿の第1回都政報告会を開催します。都政の最新状況をお伝えしながら、質疑応答の時間を長く取り、皆さまと活発な意見交換ができればと思います。**当日の飛び込み参加も歓迎**ですが、満席となる可能性もございますので、希望の方は事前におときた駿事務所までお問い合わせ下さいませ。

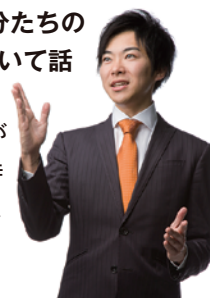


おときた駿 第1回都政報告会 4月20日(日)10:00~11:30

場所: 北とびあ 802 会議室(王子駅徒歩3分)
参加費: 無料
定員: 25名

「出張都政報告」に伺います!

「町内会で都政の報告をして欲しい」「自分たちの会合で東京都の話が聞きたい」「行政について話を聞きたい」等、皆さまのお集まりに呼んでいただければ、都議会議員おときた駿が**北区内どこへでも出張いたします!**(日時是要相談となります)少人数でも、まずはお気軽に電話・ファックス・メールにておときた駿事務所までご連絡下さい。



ブログ、ツイッターで毎日情報発信中!

- Twitter <http://twitter.com/otokita/>
- ブログ <http://otokitashun.com/blog/>

都政のこと、北区のこと…どんな小さなことでもかまいません。皆さまの声をお寄せください!

お問い合わせは… mail@otokitashun.com

各種ご連絡先

おときた駿事務所

〒114-0034 東京都北区上十条 2-25-14
Tel/Fax 03-3908-3121

公式QRコードへ!

